

戦争法廃止！安倍内閣退陣！「毎月19日行動」 「だれの子どももころさせない 19・アクション」50人が行動



◆1月19日(火)12:15から、トイゴ前でスタンディング & 2000万統一署名-行動が行われ、長野労連と加盟組合からの参加者を含め、50人が参加しアピールしました。
 ◆主催は、「ママは戦争しないと決めた実行委員会」「憲法かえるのやだネット長野」「信州レッドアクション」「僕らが主権者って知らなくて委員会」です。これからも、こうした市民団体のみなさんのとりくみを紹介していきます。行動への積極的なご参加をお願いします。

評議員会で春闘方針確立

◆1月18日(月)開催。各組合の評議員と長野労連幹事が集まり、春闘方針を討議し確立しました。社会保障を抑制・解体させる安倍政権への怒りや、職場要求の実現、組織拡大、平和を守るたたかいなどが5組合から報告され、事務局から、勝訴したJMIU大新土木支部のたたかいを報告しました。



旗開き開催 みんなで団結

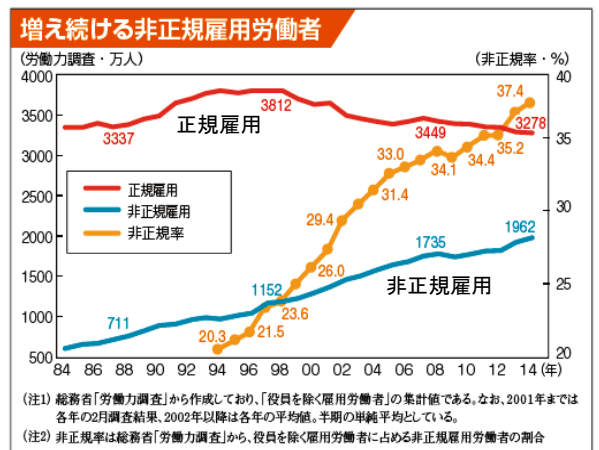
◆1月16日(土)開催。県労連細尾議長、日本共産党黒澤長野市議会議員のお二人の来賓と、長野労連加盟組合からの参加者の計20人で開催しました。安倍暴走政治を阻止し、平和と暮らしを守るために、団結してたたかう決意を、来賓と各組織のあいさつ・発言、交流で固めました。



安倍首相 施政方針演説

国民をゴマカス危険な「挑戦」

◆安倍首相は1月22日の施政方針演説で、今国会を「未来へ挑戦する国会」とし、「挑戦」を20回以上繰り返しました。
 ◆その中身は、戦争法施行、TPP推進、消費税増税、米軍新基地建設など、国民の願いに反し、国民に負担を押し付け、平和と暮らしを壊すものばかりです。
 ◆また、正規・非正規の雇用形態による待遇の格差を是正し、同じ業務内容であれば賃金に差をつけない「同一労働同一賃金」の実現を目指すとしました。しかし、非正規を増やし続け(右グラフ参照)、賃金を下げ続けたのは安倍政権自身です。
 ◆耳触りのいい言葉で国民をゴマカス、参院選目当ての許しがたい姿勢です。この怒りを参院選で示しましょう。



STOP暴走政治、戦争法廃止！壊すな憲法

暮らしをまもる共同で、賃上げと雇用の安定、地域活性化

II. 2016年国民春闘の4つの基調

1. 世論と共同の前進で、安倍政権を退陣に追いこみ、戦争法の廃止を実現します。憲法をまもりいかし、改憲策動をストップさせます。
2. 実質賃金の低下に歯止めをかけ、すべての働く人々の賃上げ・賃金底上げを実現し、暮らしの改善、内需拡大・地域経済再生の流れをつくります。
3. 「地域」を基礎に、「地域活性化大運動」にとりくみます。労働法制大改悪を許さず、雇用の安定と社会保障拡充めざす運動を推進します。
4. 切実な要求と学習で職場活動を活性化させ、組合員みんなが参加するたたかいを展開します。

III. 重点課題ととりくみ

1. 戦争する国づくりに反対し、憲法をまもりいかし、明文改憲を阻止する運動を進めます

- (1) 戦争法廃止署名を、組合員一人10筆以上目標に集めます。秘密保護法廃止を求め運動します。
- (2) 「共謀罪」「緊急事態条項」創設など、明文改憲につながる企てを許さない運動を進めます。
- (3) オスプレイの配備・演習に反対するとりくみを進め、辺野古への米軍新基地建設反対をはじめ、米軍基地の撤去の運動にとりくみます。
- (4) TPPに反対する運動を進めます。
- (5) 原発再稼働を許さないとりくみを強化します。
- (6) 核兵器のない社会の実現をめざしとりくみます。
- (7) マイナンバー制度に反対する運動を進めます。
- (8) 教育への国の介入を強化する安倍「教育再生」反対のとりくみを強化し、戦争のための人づくりを許さない運動を進めます。

2. すべての労働者の大幅賃上げと、賃金底上げを求めます

- (1) すべての労働者の賃上げをめざし、たたかいを展開します。
 - ◆賃上げ要求=月額20,000円以上、時間額150円以上
 - ◆最低賃金要求=時間額1,000円以上、日額8,000円以上、月額17万円以上
 - ◆底上げ要求=時給1,000円未満をなくします
- (2) 非正規雇用労働者の差別的賃金などの是正を求め運動します。
- (3) 「全国一律最低賃金制度の確立」の要求を掲げ運動します。
- (4) 県の公契約条例に「報酬下限値」を設けるよう運動するとともに、各自治体での公契約条例制定に向けてとりくみます。また、中小企業支援の強化など、地域経済活性化のとりくみを強化します。
- (5) 公務員賃金の改善の課題を重視し、官民一体でたた

かいます。

3. 雇用破壊を許さず、良質な雇用と働くルールの確立をめざします

- (1) 改悪派遣法を職場に持ち込ませない運動を強めます。「残業代ゼロ」「解雇の金銭解決」制度をはじめとした、働くルートを破壊する安倍「雇用改革」を阻止するとりくみを強化します。
- (2) 不払い残業をなくし、労働時間の短縮・上限規制や、11時間以上の「勤務間インターバル」規制などを要求し、男性も女性も働き続けられる労働条件の実現のとりくみを強化します。
- (3) 職場での働くルートをまもる運動にとりくみます。
- (4) マタハラ撲滅など、母性保護、仕事と家庭の両立支援にとりくみます。

4. 社会保障の充実、暮らしをまもる運動を展開します

- (1) 「軽減税率」導入や消費税増税中止を求めて運動します。
- (2) 法人税率の引き下げに反対し、大企業・大金持ち優遇の不公平税制の是正を求めてとりくみます。
- (3) 年金大改悪や生活保護改悪などに反対し、憲法にもとづく生活を保障する運動を進めます。
- (4) 安全・安心の医療・介護を実現するためにとりくみます。また、保育新制度による公的な保育の後退を許さない運動を進めます。

5. 政治の民主的転換をめざし、安全・安心の地域づくりをめざします

- (1) 地域総行動月間などで、中小企業団体や商店街、自治体との懇談にとりくみます。
- (2) 東日本大震災の住民本位の復興支援や、長野県北部地震の被災者・被災地支援にとりくみます。
- (3) 2016年夏の参議院選挙を、戦争法廃止・安倍政権NO!の結節点と位置付けとりくみます。「選挙に行つて戦争法を廃止する国会をつくろう」の呼びかけを進めます。

6. 共同、組織の拡大・強化のとりくみを進めます

- (1) 一致する要求にもとづく共同の推進を基本姿勢として、運動の前進をはかります。
- (2) 長野労連の組織拡大・強化のとりくみを、各単組とともに進めます。
- (3) 長野労連ニュースや「労働講座」などを通し、学習を重視しながら運動を進めます。
- (4) 青年・女性労働者の組織化のために、長野労連青年部・女性部の発展をめざします。引き続き、メーデー前夜祭の成功をめざします。

以上